

# JIS Q 17050-1 に基づく自己適合宣言書

文書番号 : 18JTW-004

発行者の名称 : 株式会社ノーリツ

発行者の住所 : 兵庫県神戸市中央区江戸町93番地

宣言の対象 : ガス給湯器 (以下の付表参照)

N1001-20180903

N1002-20170919

上記の宣言の対象は、次の文書の要求に適合している

<規格番号> JIS S 2109

<規格名称> 家庭用ガス温水機器

<制定年月日> 2011年3月22日

追加情報 : 弊社は、ISO9001に基づく品質管理体制により、上記製品の供給を行います。

支援文書として以下の書類を用意しておりますので、必要に応じてご請求ください。

- ・ ISO9001 登録書

問合せ先 : 株式会社ノーリツ コンタクトセンター内 お客様相談センター

TEL : 0120-911-026 ( 携帯電話からは 0570-064-910 )

※音声ガイダンスが流れますので、3番を押してください。

FAX : 078-921-5656

代表者の署名 :

腹巻 知

発行日 : 2018年9月3日

発行場所 : 株式会社ノーリツ 本社

役職名・氏名 : 研究開発本部 常務執行役員 研究開発本部長

腹巻 知

この文章は、JIS Q 17050-1 に基づき作成された自己適合宣言書である

JIS Q 17050-1 に基づく自己適合宣言書(文書番号 18JTW-004) (付表 N1001-20180903 / N1002-20170919)

【確認用サンプル】

「モデル建物法入力支援ツールVer. 2. 3入力マニュアル」に規定された、JIS S 2109 に基づく家庭用ガス温水機器の性能は以下の通りです。

(「エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版)Ver. 2. 3入力マニュアル」の規定にも適応しています。)

ガス給湯器GQ-C-WZシリーズ【潜熱回収型高効率温水機器(エコジョーズ)】

(付表 N1001-20180903)

No.	製品名	燃料種類	宣言の対象							認定マーク
			給湯号数	出湯能力 (kW/台)※1	定格消費電力 (kW/台)※2	熱源効率 ※3	接続口径 (mm)※4	表示ガス消費量 (kW/台)	性能確認区分 ※5	
1	GQ-C5032WZQ	都市ガス	50号	87.2	0.092(50Hz) 0.097(60Hz)	0.94(50Hz) 0.94(60Hz)	25	91.9	B-2	自己適合 宣言書
		液化石油ガス(LPガス)	50号	87.2	0.092(50Hz) 0.097(60Hz)	0.94(50Hz) 0.94(60Hz)	25	91.9	B-2	
2	GQ-C5032WZ-H	都市ガス	50号	87.2	0.098	0.94	25	91.9	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	50号	87.2	0.098	0.94	25	91.9	B-2	
3	GQ-C5032WZ	都市ガス	50号	87.2	0.072	0.94	25	91.9	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	50号	87.2	0.072	0.94	25	91.9	B-2	
4	GQ-C3222WZ-I	都市ガス	32号	55.8	0.075	0.94	19	58.7	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	32号	55.8	0.075	0.94	19	58.7	B-2	
5	GQ-C2434WZ-C	都市ガス	24号	41.9	0.054	0.94	19	44.1	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	24号	41.9	0.054	0.94	19	44.1	B-2	
6	GQ-C2422WZD-FH	都市ガス	24号	41.9	0.060	0.94	19	44.1	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	24号	41.9	0.060	0.94	19	44.1	B-2	
7	GQ-C2034WZ-C	都市ガス	20号	34.9	0.042	0.94	12	36.7	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	20号	34.9	0.042	0.94	12	36.7	B-2	
8	GQ-C1622WZD-FH	都市ガス	16号	27.9	0.032	0.94	12	29.4	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	16号	27.9	0.032	0.94	12	29.4	B-2	
9	GQ-C1634WZ-C	都市ガス	16号	27.9	0.030	0.95	12	29.4	B-2	
		液化石油ガス(LPガス)	16号	27.9	0.030	0.95	12	29.4	B-2	

ガスふろ給湯器GQT-C-WZシリーズ【潜熱回収型高効率温水機器(エコジョーズ)】

(付表 N1002-20170919)

No.	製品名	燃料種類	宣言の対象							認定マーク
			給湯号数	出湯能力 (kW/台)※1	定格消費電力 (kW/台)※2	熱源効率 ※3	接続口径 (mm)※4	表示ガス消費量 (kW/台)	性能確認区分 ※5	
1	GQT-C2401SAWZ	都市ガス	24号	41.9	0.0619	0.94	19	44.1	B-2	自己適合 宣言書
		液化石油ガス(LPガス)	24号	41.9	0.0619	0.94	19	44.1	B-2	

※1「定格加熱能力」は、次の式で計算することも認められています。

・エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) Ver. 2. 3 入力マニュアル(201705版)P. 98-99記載

定格加熱能力=号数[号] × 1.74 (1.74=1l / min × 25°C × 4.186J/g·k / 60)

これは給湯機器の熱源機単体定格加熱能力であり、1つの給湯系統に複数台接続(連結)される場合は、それらの定格加熱能力の総和を本欄に入力します。

・モデル建物法入力支援ツール Ver. 2 入力マニュアル(201705版)でも、上記と同じ計算式をP. 115-116記載

定格加熱能力=号数[号] × 1.74 (1.74=1l / min × 25°C × 4.186J/g·k / 60)

※2 納入仕様図では単位が「W」表示ですが、「kW」表示に換算しています。

※3「熱源効率」は、次の式で算出しています。

・エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) Ver. 2. 3 入力マニュアル(201705版)P. 98-99記載

熱源効率=定格加熱能力[kW] / (定格消費電力[kW] × 9760 / 3600 + 定格燃料消費量[kW]) (小数第3位を切り捨てています)

これは給湯機器の熱源機単体効率であり、1つの給湯系統に複数台接続(連結)される場合は、それらの熱源効率を各定格加熱能力で重み付けして平均した値を入力します。

(小数第3位を切り捨てます)

・モデル建物法入力支援ツール Ver. 2 入力マニュアル(201705版)P. 122-124では、次のように算出式が記載されています。

熱源効率=Σ(定格加熱能力 × 台数) / Σ{(定格消費電力 × 9760 / 3600 + 定格燃料消費量) × 台数}

※4 納入仕様図では単位が「mm」表示ですが、プログラム計算上、1インチ=25.4mmで換算し小数第1位を切り捨てた「mm」表示にしています。

※5 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会が定める試験品質および生産品質の確認方法による区分です。

詳細は一般社団法人 住宅性能評価・表示協会ホームページ (<http://www2.hyoukakyokai.or.jp/hjutaku/info/>) をご覧ください。